株式会社セイキ

笑顔の社内報

第222号
2022/3/10

感染しない。感染をさせない。感染を広げない

３月に入りました。昨年より寒さを感じた２月でしたがようやく春の気配を感じる季節となってきました。

しかし、大阪では２月に１万人を超えた新規感染者。恐ろしいほど感染力が強くなっていることがわかります。今回のオミクロン株といわれる変異種は上気道で増殖しやすいと報告されているようです。実際に喉が痛い、咳が止まらない、鼻水が止まらない等の症状が多く報告されていています。また感染後療養期間が過ぎても、喉の炎症が収まらず咳が続く人が多くあったと思われます。喉元に多くウイルスがあるため、飛散しやすく飛沫に多く含まれたことから爆発的な感染を広げた原因とされています。

社内においても数名の陽性者が発生し、またの同居する家族が陽性となり濃厚接触者として扱われるケースが非常に多くありました。これに緊急で欠員対応していただき、皆さんがこころよく対応していただきましたこと、さすがセイキで働いてもらっている方々は素晴らしいと感じました。心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

まだまだ気の抜けない状況が続いています。喉元に多くウイルスがあることで、感染のほとんどが飛沫感染、マイクロミスト感染であると確信が持てます。

マスクは常につけ、作業中はフェイスシールドやゴーグルをして粘膜に飛沫が入ること、人とは　まじかでしゃべらない。

余計な会話をしていませんか？ヒソヒソ話などもってのほかです。手洗い、うがい、手指消毒も徹底！

自分が感染していると思いすべてに対応してください。感染を広げないこと何卒ご協力ください。

☺☺最大級の感謝を込めて☺☺

皆様お疲れ様です。不安などを感じる中業務へのご理解を頂き、ご協力有難うございます。制限のある生活が続きストレスを感じる事も多く、暗い報告が多いのですが、少しでも社内を明るく活気のある環境にしたいと考えて、毎日業務に励んでおります。まだまだ辛いですが、引き続きお力添えをお願いします。

今回は、私の担当している『ベルパージュ千里けやき通り』様の事を記載させて頂きます。施設は、２００６年３月２１日に開所されました。この新しい建物から今年３月で丸１６年清掃業務を行っています。開所当時は、前任社員が約８年間担当され、その後私が担当に就いてから約８年が経ちました。

私は、この規模の大きな施設を任される事もパートさんが５名以上いらっしゃり自分に勤まるのか自信も無くすごく不安があったのを今でも覚えています。でもそんな私を助けてくれたのは、現場のパートさんでした。

業務に真面目で、いつも真剣な姿で、ご入居者様やスタッフ様への対応や丁重さと、何かこの仕事の面白さや大切さを感じさせて頂き、社員としての立場や行動、声の掛け方もこの現場で学び大きく成長させて頂いた気がしています。有難うございます。

このタイミングで社内報へ記載させて頂いたのは、どうしてもこの気持ちを久保さん、鈴木さん、山崎さん、笹川さんにお伝えしたかったからです。私の一方通行の気持ちかもしれませんが、大切でいつも頼もしい存在です。昨年からこの２月１３日が訪れるのを実は待ちに待っておりました。４名全員を１５年怪我せずに勤務させる事を目標に考えていたので目標を達成でき、本当に嬉しく感慨深いです。涙もろい私なので陰で、１人涙しました(笑)しかし、それと同時になんだかゴールが見えてきており、寂しい気持ちもありますが、１日１日を大切に怪我無くゴールを目指していきたいと思います。頼りになる担当社員だと思って頂ける様、今後も行動していきますのでまだまだ未熟な私ですが、引き続き宜しくお願い致します。　　（小野）

株式会社セイキ

笑顔の社内報

第222号
2022/3/10

大きな事故が発生しました

仕事を終え自転車で帰宅途中、凍結した路面の上を通り転倒、自転車が自分に被さるほどの転倒であったため、自ら救急車を呼び救急搬送されました。

《状況詳細》

その日は、朝から雪が降り路面は凍結していたため、出勤時は自転車を押していった。

仕事を終えた頃には雪は止んでいたが、人通りの少ない裏道には雪が積もっている状態であったため、

雪解けしている大通りを自転車に乗って帰宅したが、途中凍結している個所を通過してしまい転倒した。

怪我の状況は、大腿骨脱臼で要手術となった。

原因は、いうまでもなく悪天候時に自転車に乗って通勤をした事です。

《今後の対策》

悪天候悪天候時の自転車通勤は取りやめる事、又通勤途中で悪天候に見舞われる場合などは、自転車を押して通勤する事となりました。

路面凍結する条件

右図イラストのように、気温２度で

路面は凍結するようです。

★もう一点、

自転車利用時の「傘さし運転」は危険です！

免許も要らない誰でも気軽に乗れる自転車、ですが自動車のように体を守ってくれる物は何もありません。運転者自身の安全意識がとても重　要です。事故なく、安全に、お願いします。　　（矢野）

上記の件は、遠く離れた徳島での出来事でした。幸いにも手術が終わり、現在リハビリに励んでおられます。全治 3 ヶ月の大きな事故ですが、早期の回復を願うばかりです。またこれに伴い応援を出すことができず残り 2 名で連続勤務していただいていること申し訳ございません。「一緒に働いてきた仲間、復帰するまで頑張ります」と 2 名とも同じ回答をいただき、仲間を思いやる気持ちに感動しました。本当にありがとうございました。くれぐれも無理のないようにお願いいたします。みんなが待っています。リハビリに頑張って下さい。

（田中）

すべてのことに感謝

以前にもこの社内報に書きましたが、このコロナ渦で仕事ができるということに私たちは、感謝しなければいけません。この仕事においての感謝が大切な理由として挙げられるのが、感謝をすると人を幸せにする事が出来るという事です。

どんな仕事でもそうなのですが、特に私達の仕事はパートさんの頑張りで成り立っている部分が大きいです。社員だけでは到底これだけの仕事を毎日こなす事は出来ません。でもパートさんの中にも一生懸命頑張ってくださっている方や、そうでない方もいます。不平不満あるでしょう。

冒頭にも述べました様に、再度この状況で仕事をさせてもらっている、この年齢でも働ける場所があるという事に感謝の念をもって頂きたいです。感謝の気持ちには人々を幸せにする伝播力があるため、仕事を楽しく進めるためにも、常日頃から感謝を忘れずにいたいものです。　　（丹保）

株式会社セイキ

笑顔の社内報

第222号
2022/3/10

清掃品質向上に必要な事

キビキビとした動きで、テキパキと掃除をする姿はお客様に良い印象を与えます。
清掃はキレイにすればよいというだけでなく、その作業ぶりはお客様も見ています。清掃員同士がおしゃべりしていたり、複数で休憩している姿を見れば、お客様はどう思うのでしょうか。常に見られている事を意識していれば、廊下で立ち止まっておしゃべりしたり、お客様の目につくようなところで休憩したりするような事はなくなると思います。
仕事中のマナーはとても大切です。清掃品質を向上させるには、仕上がりをきれいにする技術、気が付にくい汚れに気付き、汚れを除去する技術、安全・迅速で早く完了できる技術などが必要とされていますが、清掃員一人ひとり知識や経験は違い、決められ時間では汚れが取れず、きれいにする事が難しく、清掃する人により清掃品質にばらつきが生じます。自分一人では出来ない事や不安な事があれば、先輩パートさんや担当社員に相談・報告すれば解決できるかもしれません。チームワークなくして質の高いサービスの提供は出来ないと思います。
カーペットのシミが取れない、床のタイルが割れている、今日は時間が足らなかったなど、どんな事でも構いません。大切な事は、「汚れや変化に気付く事」気付いた事は「報告・相談」することです。　（堀井）

労災事故ゼロを目指して

社内で発生する労災事故の多くは、すべりによる転倒、つまずきによる転倒、階段の踏み外しによる転落など、転倒や転落が一番多く発生しています。次いで擦傷、切傷、針刺し事故となります。思いのよらぬところで足を引っかけたり、何もないところでつまずいたりします。
年齢にかかわらずとは言いたいのですが、右の図にもありますとおり労災事故の 25%は 60 才以上。ビルメンではなんと 71%が 60 才以上との厚労省の報告にも記載されています。
日頃からつまずきやすいところ、危ない所などの箇所を把握しておくことと、ストレッチをして体をほぐしてから作業に入るなどを行うようにお願いします。
健康は代わりのきかぬ宝物。健康の責任者は自分自身。
よろしくお願いします。　（田中）

植栽管理の作業

お疲れ様です。グリーンメンテナンス担当の原田です。
植栽管理とはマンションや個人住宅、オフィス、工場、病院、老人保健施設などの樹木や植物を適切に管理することです。代表的な作業として挙げられるのは、四季折々の樹木や植物の美しさを保つための「剪定、施肥や害虫駆除、芝刈り、除草作業」です。

剪定	樹木や植物のかたちを美しく整えます。風通しや日照をよくすることで樹木の生育を促し、同時に病害虫の発生を抑えることにもなります。
害虫駆除	枝や葉が成長する春になると、害虫や病気が発生しやすくなります。剪定や刈り込みをして風通しや日照をよくすることに加えて、消毒作業も行います。殺虫剤、殺菌剤、展着剤を混ぜて適切な濃度に希釈して散布します。

芝手入れ	芝刈りやエアレーションと呼ばれる穴あけ、目土入れ、施肥を行って、芝を美しく保ちます。
除草	除草作業は刈り払い機を使って行います。刈り払い機を使えない箇所は手作業になります。
施肥	植えてから 1 年～2 年経過すると、樹木が成長するために必要な栄養分が少なくなってきます。そのため定期的に肥料を与えることが必要となります。

2 月は施肥作業で各現場を回りました。3 月からは剪定作業が始まってきます。順番に各現場まわりますのでよろしくお願いします。

私たちが大切にしていること（仕事上のルールです！厳守してください）

・笑顔の挨拶・感謝

笑顔で挨拶を行います。はじめは照れ臭いかもしれません。でもその笑顔のあいさつが周りを笑顔にします。また今日も健康で仕事が出来ること何事にも感謝の念をもって取り組んでください。たくさん「ありがとうございます」を発信していきましょう。

・報連相を徹底してください

分からないこと、困ったこと、不安な事、うれしかったこと。何でも結構です。すぐに報告・連絡・相談をお願いします。

・相手の立場になって

悪口、影口など自分がいやなことは、ほかの人もいやです。どんな時も相手の立場に立って、言動や行動をして下さい。

・丁寧な仕事

破損事故が発生しています。何事にも丁寧な仕事をお願いします。ナガラ作業や片手で物を動かしたりして落下させていることが多いです。周りを見て落ち着いて両手を添えて物を動かしましょう。

・高いところ、危険な作業は禁止

骨折や時には命にかかわるような重大な労災事故が発生しています。不安定な台の上、いすなどに乗って作業は絶対にしてはいけません。仕事は地面に足がついた状態でしかしてはいけません。また重たいもの、自分では危険で無理と感じたときにはすぐに連絡ください。

・鍵の紛失はあってはなりません

お客様から預かった鍵は、あなたを信用して貸していただいた大切なカギです。絶対に無くさないまた安易に扱わないでください。

・針刺し事故

重大な針刺し事故が発生しています。ごみの中には何が入っているかわかりません。絶対にゴミ箱、ゴミ袋の中に手をいれてはいけません。またごみ袋を抱えてはいけません。

・ゴミ箱にはいっていないものは捨てない

ゴミ箱の近くにおいてあった、ごみ箱の上にのせてあったものをごみと捨ててしまい、後からごみではなかったことが発覚したことがあります。ゴミ箱に入っていないもの、またおかしいなと感じたときは捨てないでください。

・健康と安全

あなたの健康と安全の責任者はあなたです。健康であることが一番初めの仕事です。健康で事故のない生活を徹底してください。また感染予防で一番大切なことは石鹸と流水による手洗い、うがいです。徹底をお願いします。

第 40 期 3 月度　勤続感謝賞

6 年目	橋本さん・藤山さん
3 年目	金丸さん

多年にわたりご協力いただき感謝申し上げます。
これからもよろしくお願い致します。
代表取締役　田中克人
お客様サービス部一同